

# (仮称)門真市健全な財政に関する条例(案)

～概要版～

困難を乗り越え成長していくための投資

## 「まちの成長」と「財政の健全化」の両立

安定的な基盤に根ざした健全な財政運営

門真市は、経済情勢の変動や急激な人口減少等により、  
厳しい財政状況に直面しています。

これを乗り越えるには、様々な課題を解決していくために、  
積極的な投資を行い、まちを成長させていかなければなりません。

また、近年、めまぐるしく変化する行政需要や  
地震・台風等の災害などに適切に対応していくためには、  
より柔軟で弾力的な財政基盤を構築し、  
健全な財政運営を行っていく必要があります。

本条例の目的は、  
この「まちの成長」と「財政の健全化」を両立していくために、  
どこまでなら投資ができるか、  
どのようなことを守らないといけないのかといった、  
財政運営のルールを明確にすることです。

本条例では、次の5つの基本原則を定め  
財政運営の5本柱としています。

今後、パブリックコメントにより、市民のみなさまのご意見を  
伺いながら、条例案を取りまとめてまいります。

## 《財政運営の5本柱》

### ①市民ニーズに応える

- ・ 財政状況や社会情勢を踏まえ市民ニーズの把握と実現に努める

### ②計画的に財政運営を行う

- ・ 財政収支見通しを作成し関係資料とともに公表
- ・ これらを参考とし予算編成方針を決定

### ③市民と情報を共有する

- ・ 財政に関する資料を分かりやすく公表し透明性を確保
- ・ 統一的な基準による地方公会計に係る財務書類等の作成と公表
- ・ 使用料等、補助金等の基準の作成と公表

### ④災害等の緊急事態に備える

- ・ 緊急事態に対応するために必要な額を定め、確保に努める
- ・ 有事の際には迅速かつ機動的に対応

### ⑤財政健全化の手段を担保する

- ・ 歳入の確保と歳出の合理化
- ・ 不透明な資金運用の禁止
- ・ 不健全な財政状況に陥った場合に、健全化の措置を講じる